

算数オンライン塾 8月14日の問題 解説

(1)

入っている正方形の1辺の長さが6cmですから、 $6 \times 6 \div 2 = 18$ が半径×半径の値になります。

したがって $18 \times 3.14 - 6 \times 6 = 56.52 - 36 = 20.52 \text{cm}^2$

(答え) 20.52cm^2

(2)

右図のようになるので、アの下にある二等辺三角形とイの下にある正三角形の面積は同じです。

したがって、アとイの斜線部分の差は中心角が 120° のおうぎ形と中心角が 60° のおうぎ形の差と同じになります。

半径×半径は(1)から18なので、

$$18 \times 3.14 \times \frac{120}{360} - 18 \times 3.14 \times \frac{60}{360}$$

$$= 18 \times 3.14 \times \frac{60}{360} = 9.42$$

(答え) 9.42cm^2

